



尾張旭ロータリークラブ

・会長 桜井 雅博、幹事 菊田 利昭、公共イメージ向上委員長 谷口 亜弥
・例会日 毎週金曜日 12:30
・例会場 〒488-0801 尾張旭市東大道町原田 2570-3 尾張旭市商工会館内
・事務局 尾張旭市商工会館 TEL 0561-54-1263 FAX 0561-54-8945
・E-mail : jimu@owariasahi-rc.org URL : http://www.owariasahi-rc.org



2021-22 年度地区方針

「チェンジロータリー 新時代への成長に！」～コロナゼロ・カーボンゼロ支援～

奉仕しよう みんなの人生を豊かにするために

本 日 第2405回 2021年10月1日(金) No. 2286

本日のプログラム Today's Program

点 鐘 12:30

静 聴 「君が代」・「奉仕の理想」

卓話担当者:森 友子さん

卓 話 者: "

演 題:「自己紹介」

前 回 第2404回

2021年8月20日(金)

記 錄

○唱 和:「ロータリーの目的」

○出席者:会員 23名中 18名出席 出席率 78.26%

○来訪者:東尾張分区ガバナー補佐 梅村 邦雄君
(瀬戸北 RC)

地区スタッフ 杉山 淳一君 (安城 RC)
分区幹事 奥田 桂君 (瀬戸北 RC)
分区副幹事 伊藤 敦司君 (瀬戸北 RC)

副会長あいさつ 井田 武憲

う みんなの人生を豊かにする!



桜井会長が病気療養のため、副会長のわたくしが挨拶をさせて頂きます。

本日は、梅村邦雄東尾張分区ガバナー補佐、杉山淳一地区スタッフ、奥田桂分区幹事、伊藤敦司分区副幹事におかれましては、ご多忙の中、当クラブにご来訪され感謝申し上げます。

例会前の副会長幹事懇談会、例会卓話、クラブ協議会と諸々ご指導のほどよろしくお願ひ申し上げます。小生も、2008-09年度、安藤ガバナー補佐の分区幹事として各クラブに訪問させて頂いたことを懐かしく思い出しました。さて、7月24日(土)尾張旭市文化会館ロビー壁面に大きく立派ながら

くり時計を当ロータリークラブより尾張旭市に寄贈しました。

また、7月31日(土)には、当ロータリークラブ創立50周年記念式典、2402回例会が名古屋東急ホテルにて行われました。名誉会員森和実市長、米山記念奨学生ドーギーさんをお迎えして会員20名の参加のもと縮小されましたが楽しく開催できましたこと会員の皆様と共に祝い申し上げます。

ところで、令和2年2月22日新型コロナウイルス感染拡大の懸念の中、東尾張分区IM(ホスト当ロータリークラブ)が開催されました。その後、新型コロナウイルス感染拡大を受け例会中止が続き、令和3年5月14日に予定されていた50周年記念式典も余儀なく延期されました。そのことを思い起こせば今回開催されたことは非常に感慨深い思いがあります。

さて、私事ですが8月1日(日)尾張旭市文化会館「あさひのホール」にて、第41回尾張旭吟剣詩舞道大会がコロナ禍のなか防止対策を万全にして開催され、参加者約60名により詩吟、剣舞等が披露されました。この会も昨年は中止、今年2年ぶりの開催でした。

この約2年間あまり、国内外の世情が一変し、まもなくパラリンピックも開催される予定になって、

例会予定	10月8日(金)	10月15日(金)	10月22日(金)	10月29日(金)
	卓話担当者:会員増強委員会 卓話者:加藤 清久会員 増強委員長 演題:「会員増強について」	卓話担当者:米山記念奨学委員会 卓話者:地区米山記念奨学委員 神谷 恵理さん 演題:「地区米山記念奨学委員会事業について」	卓話担当者:戦略委員会 卓話者:箕輪 良孝戦略委員長 演題:「クラブフォーラム」	休会 定款による休会

今日に至っています。残念ながら、何もかもが延期とか中止の方向に向いていますが 後退の考え方ではなく、前向きに物事を考えて進んでいってほしいと思いますが皆様は如何お考えでしょうか？

幹事報告

・尾張旭市民祭と中止となりました。
次回の会合：8/27(金)13：40～ 第1回戦略委員会
於講習会室（例会場）

ニコボックス

○本日はコロナ禍であります、お招きを頂きましたありがとうございます。貴クラブにとりまして有益な訪問となります様に精一杯努めさせて頂きます。 ガバナー補佐 梅村 邦雄君
○ガバナー補佐梅村邦雄様、地区スタッフ杉山淳一様、分区幹事奥田桂様、分区副幹事伊藤敦司様、ご指導の程よろしくお願ひいたします。 井田 武憲君

○ガバナー補佐訪問を歓迎して。 出席者全員
○日本列島縦断の旅、無事に行ってきました。ふるさとの作詞をされた人の故郷、高遠の江島の部屋等、印象に残った旅でした。 加藤 清久君
○梅村ガバナー補佐、大変難しい時期ですが、大いに手腕を發揮されることを心より祈ります。 山田 直樹君

○誕生日を祝っていただき。 熊澤 功君

ガバナー補佐懇談会

日 時：2021年8月20日（金）11：30～
場 所：尾張旭市商工会館内 第1会議室
出席者：梅村 邦雄ガバナー補佐（前列 右）
杉山 淳一地区スタッフ（前列右から2番目）
奥田 桂分区副幹事（前列左から2番目）
伊藤 敦司分区副幹事会長（前列 左）
井田 武憲副会長（後列 中央）
菊田 利昭幹事（後列 右）
中森 正裕副幹事（後列 左）



卓話



皆さんこんにちは。只今ご紹介を頂きました本年度東尾張分区のガバナー補佐、梅村でございます。本日は宜しくお願い致します。瀬戸北ロータリークラブから出向しまして、ロータリー歴は18年になります。ここ2年コロナ禍の影響で、皆様もクラブ運営が大変だった事と思います。本年もまだコロナ禍の影響は残っていますが、東尾張分区ガバナー補佐として 12RCの為に微力ながら務めて参りたいと思いますので、一年間よろしくお願ひいたします。

私の職業分類は料理業で次男が四代目を次いで

いますが、私の実際は鍼灸師です。名城薬学部の劣等生でしたが、免許も取りまして薬局を開業しようと思っておりましたが、ただの薬局では心もとないのでその頃流行りの中国鍼の鍼灸院も一緒に開こうと学校に通い、鍼灸院が軌道に乗りましたので調剤薬局も開こうと思い、設備もしましたが、保健所が既製品の薬を販売するだけならいいけど調剤とはりきゅう同時営業は許可できないねと言われまして大いに悩みました。鍼灸院が忙しく、料理屋のほうも何かしら手伝うことも多くあり、調剤薬局をあきらめました。そんなわけで、ハリの先生と料理屋のおやじの二足のわらじに落ち着きました。

それでは早速本題に入りますが、まず初めに RI会長を紹介させていただきます。すでに会長様の所信表明やガバナー月信、ロータリーの友でもご存知でしょうが、本年度 RI会長はシェカール・メータさんです。インドのカルカッタ・マハガルロータリークラブ所属で40年弱のロータリー歴があり、インドのロータリー財団の理事長、RI理事、地区ガバナーを歴任された傑出したロータリアンです。 RI会長方針についてですが、「超我の奉仕」というロータリーの標語に大きな感銘を受けていらして、人々を思いやり、分かち合うことの大切さ、奉仕とは自分よりもほかの人のことを先に考えることと言っています。そこで本年度 RI会長が掲げたテーマは、「奉仕しよう みんなの人生を 豊かにするために」と提唱されました。そして、RI会長は会員増強の重要性を強く思われており来年の6月までには120万人から130万人にロータリアンを増やそう。そのためには、各ロータリアンが新会員一人を入会させようと呼びかけられました。

杏名ガバナーを紹介させていただきます。杏名俊裕ガバナーは、1951年3月1日生まれ、1995年安城ロータリークラブに入会され、2011～12年度のクラブ会長になられまして、現在、安城商工会議所の会頭も務められています。

2760地区の地区方針ですが、杏名ガバナーは今この未曾有の事態は、今までの在り方を考え直すチャンスであり、これから新しい時代を生き抜くために、新しい考え方でエンジンを起動させる必要があります。残すべきものは残し、新しいものを取り入れ、変えるべきものは変える勇気が必要な時があります。今、私たちは2つの危機に直面しています。新型コロナウイルス感染拡大という目の前の危機と将来を脅かす地球温暖化という危機です。コロナゼロの為のロータリーとしてやるべきことは何か？カーボンゼロを目指す時代にロータリーはどのような奉仕が出来るのか 2760地区として考え、行動に移したいとおしゃっています。そこで、杏名ガバナーが示された地区方針は「エンジンロータリー新時代への成長に」とし、コロナゼロ・カーボンゼロの支援。そして行動指針として「人類の危機を救うロータリーになろう」と提唱されました。

会員増強についてですが、近年の会員減少の危機感から会員増強の重要性を念頭に行動方針「一人が一人以上の人々に声をかける」を示されました。特に女性は声がかかる人が多いと聞きます。地区的6%の女性の比率を8%に引き上げたいと考えます。また若い人の入会も重要です。ロータークト、学友を活用していきます。衛星クラブの設立にも力を入れていきたいと考えます。会員増強と同じく重要なべきは退会防止です。その最たるものとしては高齢会員であり、生涯ロータリアンという人が減ってきたことは非常に残念なことです。生涯ロータリ

アンになってもらう方策をクラブで考えてほしいと思います。また、入会3年目の新会員の退会防止についても合わせて考えてほしいと思います。

- ・地区会員増強委員会に卓話を依頼し、会員増強についてクラブ全員が共有する。
- ・クラブ会員増強委員長の任期を2年にして、継続的な勧誘をしていく。

以上のことを見て頂き、会員増強の強化をお願い申し上げます。

会員増強とも密接に関係していますが、本年度はロータリー奉仕デーとして、コロナゼロ・カーボンゼロへの奉仕活動を推進していただきたいと思います。すでにWFF（ワールドフォード+ふれ愛フェスタ）は、ロータリー奉仕デーと位置づけられておりますが、本年度はIM（インターナショナルミーティング）もロータリー奉仕デーと位置付けていただきたいと思います。2760地区の全会員4700人に配布しましたコロナゼロ、カーボンゼロ支援のバッジを是非身に着けて一年間活動していただき、ロータリーがコロナゼロ・カーボンゼロ支援及び奉仕活動を強く推進している団体であることを、対外的に様々な場で発信していただきたいと思います。これらのクラブの奉仕事業のあり方は、積極的に合同・共同で他の組織や他クラブとも取り組んでいただきたいと思います。外向きのインパクトのある奉仕事業を計画し、地域に貢献しながらロータリーの公共イメージを高めていきましょう。そしてそれを、会員増強にも繋げていきましょう。そのためにはクラブの奉仕活動委員会を今までにない重点組織として位置付け、クラブの会員増強委員会・奉仕活動委員会・公共イメージ向上委員会などを、単年度制にこだわらず複数年で育成をしていただきたいと思います。

本年度IMについてですが、来年2022年3月12日土曜日に名古屋市東区のメルパルク名古屋において、「地球を救うために地域の環境をよくしよう～カーボンゼロへの取り組み～」をテーマに開催させていただく予定です。沓名ガバナーは、人類の危機を救うためにカーボンゼロ支援を掲げましたが、各地域のロータリークラブがそのような事業に取り組むことで、地域の環境をよりよくし地球を救うことに結びついていくと考えます。そこで、IMの中で各クラブが考えるカーボンゼロへの取り組みなどを発表していただきたいと思います。カーボンゼロへの奉仕活動を広く捉えていただき、地域環境の保全や改善などの環境奉仕事業への取り組みでもかまいません。今後そういう事業への取り組み予定が無いというクラブ様におかれましても、クラブとしてどの様に考えるのかを議論していくだけ、構想でも結構ですので各クラブ様7分程度の発表をしていただきたいと思います。改めてご案内をさせていただきますが、11月末頃までにはその発表の資料をご報告いただきたいと思います。東尾張分区、他クラブの参考になると思いますので、是非ともご協力下さいます様宜しくお願ひ申し上げます。

IMの特別講演としまして、2014年ノーベル物理学賞を受賞された天野浩氏をお招きし、「昨今の半導体不足と電力消費削減のためのワイドギャップ半導体の役割」という世界最先端のテーマで講演していただきます。先生の発明によって開発されたLEDライトが、省エネルギーに特別の効果をもたらしたことは皆さまご存知のことだと思いますが、現在産業の米とも言われています半導体は、世界的な

開発競争や各国の覇権争いを起こしています。効率の良い半導体が実用化されると、日本だけで年間、原発4基分の省エネになります、二酸化炭素の排出量が約1000万トン削減されると予想されています。その様な世界的に桁違いの影響を及ぼす革新的な研究を講演していただきます。現在天野先生は、名古屋大学特別教授、名古屋大学未来材料・システム研究所未来エレクトロニクス集積研究センター長・教授、名古屋大学赤崎記念研究センター長などを兼任しております。詳しくは講演前に、天野先生のホームページをご参照いただけると幸いです。

合同事業についてですが、ロータリー奉仕デーとして他団体や、2クラブ以上の合同事業にもお取り組みをいただきたいと思います。予算・事業計画の問題や単年度制という枠組みの中で、様々な問題もあり、これを実行することは難しい点があることは十分承知しております。具体的には、同一市内クラブ・親子クラブ・兄弟クラブなど、我々であれば分区内の12クラブで行なうことが望ましい様に思います。次年度に向けてでも結構ですのでクラブ内でもう一度ご一考いただきたく存じます。

第9回ワールドフォード+ふれ愛フェスタ（WFF）についてですが、各クラブにおかれましては、既にWFF開催に向けてご協力をいただいているところではございますが、8月3日のWFF実行委員会にて、新型コロナ感染症の感染状況をかんがみると、10月9日10日の開催は断念せざるを得ない状況との判断に至りました。ただ、今年度内には延期開催させていただく前提で開催方法を模索してまいりますので、その折にはよろしくお願ひ申し上げます。既にご予約申し込みいただきました広告協賛およびチケット購入につきましては、一旦キャンセルとさせていただきます。第7回目は台風で、第8回目のフェスタはコロナ禍で中止となっております。実行委員長の神野パストガバナーは、3度目の正直で何とか開催して委員長を終わりたいとのお言葉を何度もお聞きしております。この事業は、日本でも他の地区にない世界でも注目の特別奉仕イベントになっており、皆様には是非ご協力をいただき成功させたいと願っております。テーマは、「ゼロミッション～ゼロへの行動・より良い未来へ～コロナゼロ・カーボンゼロ・ボリオゼロ」を掲げ、ロータリーの公共イメージ向上と共に医療従事者への支援と感謝・ボリオの根絶・カーボンゼロの推進を3本柱とした事業になっております。場所は名古屋栄の久屋大通り公園にありますエンゼル広場・エディオン久屋広場になります。例年の会場より南側に移動し、松坂屋前の公園に変わっております。会場を多くのロータリアンであふれさせたいと願っております。

WFFを延期開催の前提でWFFの協賛チケットについてですが、開催の折にはお1人様2枚以上を目標に是非ともご購入をお願いしたいと思います。変更後のチケットの申し込みや代金お振込みの期日などは改めてご案内をさせていただきます。チケットをご本人が利用できない時には、ご家族やお知り合いの方々にプレゼントしていただき、この事業をより盛大にしてロータリーの公共イメージを高めたいと思いますので宜しくお願ひ申し上げます。もし最終的に中止になりましたら、チケット代や広告協賛金もすべて必要経費を差し引いた残金をお返しする予定になっております。

WFF関連の話ばかりで申し訳ありませんが、第7回WFFの収支決算につきまして、残金について

疑問に思っている方々が少なからずお見えになるようです。この収支決算報告につきましては、2019-20年度のガバナー一月信最終号の85ページに掲載しております。収支決算報告の支出の部の下から3段目の基金引当金の項目に1645万3519円が計上されています。また、このお金は今回の第9回WFFで運用する予定になっております。沓名ガバナーの方針と致しましては、本年の開催ができる限り残金を残さないようにしたいとおっしゃっております。色々とご迷惑をお掛けしますが、何卒ご理解の上ご協力下さいます様宜しくお願ひ申し上げます。

WFF関連では最後の話になりますが、今年度は「カーボンゼロ」のガバナー地区方針にのっとり、各クラブ1本の植樹をWFF事業の一環として実施予定です。実施時期はWFF開催に合わせて考えておりますが、植樹場所・木の種類などはご相談させていただきます。費用につきましては、基本的に地区(WFF)負担とさせていただきます。新型コロナウィルス感染症の再度の拡大により、難しいクラブ運営が予想される中ではございますが、引き続き地区事業にご協力賜りますよう宜しくお願ひ申し上げます。

奉仕活動のための組織づくりですが、国際ロータリーが2015年の理事会決定により大きく舵を切り、「見える奉仕・汗をかく奉仕により、ロータリーの公共イメージと認知度の向上をはかることにより、会員拡大や支援者の充実を目指すべきであり、そして更にロータリー財団の活用により、クラブが地域の他団体と共に地域から注目される規模の大きい奉仕活動をすることや、世界のロータリアンが結び合いながら奉仕活動をすることがロータリーの目指す世界であると方向性を強く発信されました。2760地区におきましても同様であります。メンバーとの親睦を図りながら、従来までの内向きであった事業をより外向きへの事業へと改革していくっていただきたく思います。地域に対してインパクトのある事業を実施し、積極的にロータリーの公共イメージを発信していくことが、自らのクラブは元よりロータリークラブ全体の発展に繋がると考えます。その為にも重点的に奉仕活動委員会に人員を配置して、次年度以降に向けて組織的に活動できる地盤ができるように議論を重ねていただきたいと思います。

続きましてロータリーイメージの向上についてですが、せっかく地域のためになる良い奉仕活動を行うのであれば、その地域の方々にも広く認知していただくべきであります。その為には事業を実施する前にプレスリリースなどを行い、地域の新聞記事などに取り上げてもらえる様に、クラブ自ら積極的にメディアに発信していかなければいけないと思います。今まで以上に広報活動に力を入れていただきます様お願い申し上げます。またその為にも地区的公共イメージ向上委員会もご活用いただきますよう宜しくお願ひいたします。

本年度の地区大会ですが、2021年11月6日と7日の2日間の土日で開催を予定しております。1日目は名鉄グランドホテル、2日目は名古屋国際会議場で開催され、金山総合駅から国際会議場までシャトルバスを運行する予定です。ホストクラブは名古屋錦ロータリークラブ様になります。コロナ禍ですがワクチンの接種もおおよそ完了して何の問題なく開催できることを期待しております。大会登録料につきましては、会員は12000円・ご家族は6000円となっており、登録及び送金の期限は8月31日な

っております。是非とも多くの登録を宜しくお願ひいたします。

国際大会ですが、2022年6月4日~8日の予定で開催されます。開催場所は、アメリカのヒューストン、ガバナーナイトは初日の6月4日開催予定です。こちらもコロナ禍の影響によって開催のハードルが高くなるかもしれません、参加できる方は早めのご登録を宜しくお願ひ申し上げます。

第2回クラブ協議会

日 時：2021年8月20日(金)13:30~
場 所：尾張旭市商工会館内 講習会室（例会場）
議 題：1) 梅村 邦雄ガバナー補佐ご挨拶

2) 各委員長の活動計画とガバナー補佐への質問

副会長（井田 武憲君）

Q.これまでに他クラブを訪問された感想はいかがでしたか？また、コロナ禍の状況の中で各クラブはどんな工夫をされているのでしょうか？

A.5クラブ訪問しましたが、食事無しとか、午後開催・時間短縮とか感染防止に気を付けて開催していました。

幹事（菊田 利昭君）

Q. CLPを採用している他のクラブはありますか。地区においてCLPはどのような位置付けにありますか。

A.瀬戸クラブはCLPを探り入れている。他のクラブでは見当たらない。地区ではあまりCLPを意識していないが、地区的委員会委員は、複数年委員をしていてよく勉強されている。

・副幹事・プログラム委員長（中森 正裕君）

副幹事（中森 正裕君）

Q.自宅・会社と尾張旭市と距離があるが、地元に特化したロータリーの奉仕活動に対してどのように貢献していくのが良いかお聞かせ下さい。

A.大きな地区として考え、奉仕はどこでやっても同じと観点で行動する。

例会運営委員長（古橋 裕志君）

Q.ここ2年、コロナ禍による例会として会員の意識・士気の変化はありますか。又、例会運営上支障点はありますか。

A.昨今、ズーム例会を開催するクラブもあるが、私自身は対面例会を少しでも進めていただきたい。又、他クラブは食事なし、時間短縮して例会を開催するクラブもある。

戦略委員長（箕輪 良孝君）

Q.特に質問はありませんが、戦略委員会として活動しているクラブは少ないと思います。何年にも渡って色々と話し合う機会にしています。

A.特になし

SDGs担当（森井 晴生君）

Q.カーボンゼロという地区の方針はすばらしいが、各クラブ各地域では具体的にどういう活動を進めていくかと思っておられるのか。地区的活動もコロナの出口が見えない状況で、今まで通りよいのか。

A.ガバナーはカーボンゼロを目標にする活動なら何でも積極的に活動してもらいたいという思い。
※紙面の都合上、クラブ協議会後半は次週掲載。